

Sponsored by Codrops MusicalInstrument リメイク方

Interactive Musical Instrument

リメイク方法
ピアノバージョン

フリーランスのためのデザインレシピ

未経験から目指すウェブクリエイター

■ はじめに

このレポートの利用に際しては、以下の条件を遵守してください。

このレポートに含まれる一切の内容に関する著作権は、レポート作成者に帰属し、日本の著作権法や国際条約などで保護されています。

著作権法上、認められた場合を除き、著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部を、複製、転載、販売、その他の二次利用行為を行うことを禁じます。

これに違反する行為を行った場合には、関係法令に基づき、民事、刑事を問わず法的責任を負うことがあります。

レポート作成者は、このレポートの内容の正確性、安全性、有用性等について、一切の保証を与えるものではありません。また、このレポートに含まれる情報及び内容の利用によって、直接・間接的に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

このレポートの使用に当たっては、以上にご同意いただいた上、ご自身の責任のもとご活用いただきますようお願いいたします。

Codropsで無料ダウンロードできる楽器サイトの のリメイク方

■ 目次

- ・ [Codrops](#)で紹介されている作品は無料で使える優れたもの
- ・ [MusicalInstrument](#)の魅力
- ・ [ダウンロード](#)
- ・ [ライセンスとライセンスの要約](#)
- ・ [コードの解説](#)



■ Codropsで紹介されている作品は無料で使える優れたもの

前回は、Codropsの無料ダウンロードで作成できるサイトをご紹介しました。今回はピアノが弾けるサイト作成方法をご紹介します。

2017年にアップされた作品ですが、とても素晴らしいのでぜひお試しください。

■ MusicalInstrumentの魅力について

約10種類の音が出せる

MusicalInstrumentは、2016年に作成されている作品で、リメイクOKとライセンスに書いてあります。なのでぜひダウンロードして自分のスキルにすることをお勧めします♪

MusicalInstrumentの作者

Codrops 所属、Mary Louさん。Codropsのサイトは彼女の作品でいっぱい！

■ ダウンロード

Download

[こちらのリンクからダウンロードができます。](#)

■ ライセンス

まずはライセンスについて

以下、翻訳機で日本語にしましたが、要約した文章もありますのでご安心ください。^^

英語

All our downloadable resources are licences under the MIT license (if not mentioned otherwise):

Copyright © 2020 Codrops

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the “Software”), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS IS”, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Our design freebies can be used in personal or commercial projects with the exception of redistribution, republishing or sale of the item itself, parts of the item, or edited versions.

You are free to copy excerpts of our articles but please don't republish entire articles. If you'd like to translate single articles, please contact us.

日本語

ダウンロード可能なすべてのリソースは、MITライセンスに基づくライセンスです（特に記載がない場合）。

著作権©2020 Codrops

これにより、このソフトウェアおよび関連するドキュメントファイル（以下「ソフトウェア」）のコピーを取得するすべての人に、使用、コピー、変更、マージの権利を含むがこれらに限定されないソフトウェアを処理する許可が無料で付与されますソフトウェアのコピーを発行、配布、サブライセンス、および/または販売し、以下の条件に従って、ソフトウェアの提供先にソフトウェアの提供を許可します。

上記の著作権表示およびこの許可通知は、ソフトウェアのすべてのコピーまたは大部分に含まれるものとします。

本ソフトウェアは、商品性、特定の目的への適合性および権利の非侵害の保証を含むが、明示的または黙示的ないかなる保証もなしに「現状のまま」提供されます。いかなる場合でも、作者または著作権者は、契約、不法行為、またはその他の行為、ソフトウェアまたは使用またはその他の取引に起因または関連するいかなる請求、損害またはその他の責任についても責任を負わないものとしますソフトウェア。

デザインの景品は、アイテム自体、アイテムの一部、または編集されたバージョンの再配布、再発行、販売を除き、個人または商業プロジェクトで使用できます。

記事の抜粋を自由にコピーできますが、記事全体を再公開しないでください。単一の記事を翻訳したい場合は、お問い合わせください。

[TYMPANUS.NET/CODROPS/CONTACT/](https://tympanus.net/codrops/contact/)

■ つまり要約すると

ライセンスには、無料でソースのコピー可能、ただし**全部**コピーしてはいけません。コピーしたものを**販売**してはいけません。違法なサイトで使ってはいけません。**一部の記事を翻訳したい場合は、お問い合わせください。**

問い合わせしたい場合も、無理して英語で書く必要ない様ですが、なるべく英語で問い合わせた方が返事ももらえやすいです。

翻訳機 (<https://translate.weblio.jp/>) を使うなどして、英語で問い合わせましよう。

私の場合は、3日後に以下の様な回答をもらえました。

"私たちのリソースを使用してそれらを統合したり構築したりする場合は、はい、できます。許可されていないのは、ソースの再配布です。
これがあなたの質問に答えることを願って、あなたのプロジェクトがオンラインになっているとき、**リンクを送って**私に見てもらうことができますか?"

という訳で私はリンクを送りました。

帰って来た返事は、もっと変えてください！というものでした。

試行錯誤した結果、シンプルにピアノだけにしました。

>> [ピアノを弾いてみる♪](#)

(補足：スマホでの作動については検証中です..申し訳ありません..)

■ コードの解読

ピアノ本体の色などのデザインはCSS : [instrument.css](#) で編集が可能です。

■ CSS

CSS/* Piano */31行目

```
.piano::after {content: ”;position: absolute;top: 0;left: 0;width: 100%;height: 100%;pointer-events: none;background: linear-gradient(180deg, #fff, rgba(255,255,255,0));}  
.piano__key-natural {fill: #fff;stroke: #e3acae;stroke-width: 0.5px;}
```

```
.piano__key-natural.piano__key-active {fill: #c97586;}
```

```
.piano__key-flat {fill: #e3acae;}
```

```
.piano__key-flat.piano__key-active {fill: #fbce41;}
```

まで

■ HTML

本体の鍵盤はindex.htmlにあり、何も触らない方が伸び伸び弾けると思いそのままにしてあります。

htmlファイルのコードは、

```
<section class="content content--instrument  
content--piano content--cursor-dark">  
<div class="piano instrument">
```

以降、

```
</div></section><!-- piano --></div>
```

までの97行です。

(長いので割愛します。意味の理解は不要ですが、ズレないようにコピーしましょう。)

コードソース内には以下の様な、gタグが2箇所あります。

```
<g class="piano__keys piano__keys-natural">
```

2種類のクラスに分けて、ピアノの黒盤と白盤が書かれている様です

■ JavaScript

最後にフッターにある色々あるjavascriptの、**piano.js** は必須です。

```
<script src="js/piano.js"></script>
```

他のも消さない方がいいです。消すと音が出なかったりします。

HTMLファイルの一番下の方に記述がありますので、これを絶対に消さない様に編集します。

codropのコピーライト（著作権）も削除し内容うにします。どうしても削除したい場合は、問い合わせましょう。

実演動画を撮りましたので、分かりにくいところなどを参考にしていただけると幸いです。

[HTTPS://VIMEO.COM/397349702](https://vimeo.com/397349702)

■ 最後までご覧頂きありがとうございました。

いかがでしたでしょうか？

うまくいかなかった場合は、お気軽にお問い合わせください！

最後まで読んで下さった方への特典として

サイト制作の代行を特別価格 **3,000**円 で承ります。

下記のコンタクトフォーム から、『メルマガ読者です！』とご連絡ください。

<https://good-inspiration.com/e-learning/contact-me>

